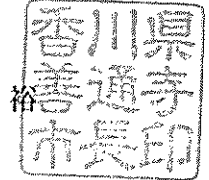




善市第900号
平成19年5月8日

国土交通省道路局長様

善通寺市長 宮下



今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

標記の件について、別紙のとおり提出します。

今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見（普通寺市）

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

大都市と違って地方都市においては、自家用車等による交通手段が最優先となっている。従って、地域間交流の動脈となる道路の整備を重点施策として進めるべきであり、その中でも次の点を優先されたい。

- ① 長距離・高速サービスを提供する高規格幹線道路の整備
- ② 幹線道路の慢性的な渋滞解消（交差点における右折レーンの設置など）
- ③ 日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備
- ④ 橋りょう等老朽化が進む施設に対する適切な維持管理

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

戦前と違い、戦後は道路特定財源制度が創設され、累次の道路整備五ヵ年計画により道路整備が着実に進捗された。今後効率化を進める上においても、この制度を堅持することが第一である。効率化においては、次の点を重視されたい。

- ① 個別の事業のスピードアップを図り、投資効果を高める。
- ② 工法の工夫・新技術の採用等による道路建設コストの縮減
- ③ 道路ストックに対する早期の対応（点検・補修）によりトータルコストを抑制
- ④ 高速道路料金の引き下げ等により有効利用を図る

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

特になし